

No. 5 特別緑地保全地区の決定及び変更に関する案件概要

本市では、「横浜市水と緑の基本計画」（計画期間：平成18-37年度）に基づき、平成25年12月に策定した「横浜みどりアップ計画」（計画期間：平成26-30年度）における施策の一つに、緑地保全制度に基づく地区指定による樹林地の確実な保全の推進を挙げています。

議第1188号 横浜国際港都建設計画特別緑地保全地区の決定

名 称	面 積	備 考
名瀬・上矢部特別緑地保全地区	約 0.4ha	

(内容)

名瀬・上矢部特別緑地保全地区は、戸塚区北部、JR東戸塚駅の西約1.7キロメートルに位置する市街地に残るまとまりのある貴重な緑地です。

本地区は、「横浜市水と緑の基本計画」において、緑の10大拠点の一つである大池・今井・名瀬地区に位置しており、特別緑地保全地区や市民の森などの緑地保全制度に基づく指定や、公園整備により、緑地を保全・活用するとしています。

また、「横浜市都市計画マスタープラン戸塚区プラン」において、戸塚の5つの森の一つである名瀬の森に位置しており、土地所有者の協力を得ながら市民の森、公園整備などによりできる限り保全するとしています。

今回、本地区の周辺住宅地からの優れた風致景観を保全するとともに、地域住民の健全な生活環境を確保するため、都市緑地法に基づく特別緑地保全地区を決定します。

議第1189号 横浜国際港都建設計画特別緑地保全地区の変更

新旧	名 称	面 積	備 考
新	和泉町早稲田特別緑地保全地区	約 2.0ha	
旧	和泉町早稲田特別緑地保全地区	約 1.8ha	

(内容)

和泉町早稲田特別緑地保全地区は、泉区北部、相鉄いずみ野線いずみ野駅の北西約1キロメートルに位置する郊外部のまとまりのある樹林地です。

本地区は、「横浜市水と緑の基本計画」において、緑の10大拠点の一つである上飯田・和泉・中田周辺地区に位置しており、特別緑地保全地区や市民の森などの緑地保全制度に基づく指定や、公園整備などにより、緑地を保全・活用するとしています。

また、「横浜市都市計画マスタープラン泉区プラン」において、まとまりのある良好な緑地について、特別緑地保全地区や市民の森などの緑地保全制度により保全を進めるとともに、生物多様性の保全を図るとしています。

なお、本地区の一部の区域については、平成27年2月に特別緑地保全地区に指定しています。

今回、本地区の周辺住宅地からの優れた風致景観を保全するとともに、地域住民の健全な生活環境を確保するため、既存の区域と隣接する緑地を一体として変更します。